

横浜市経済局 御中

# 横浜市内商店街活性化施策のご提案

株式会社JTB 横浜支店 営業第一課

2022年6月27日

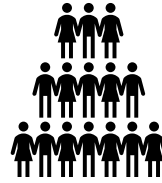
## 商店街が抱える課題



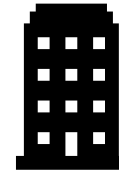
自粛要請による  
購買客の減少



跡継ぎ不足  
施設の老朽化



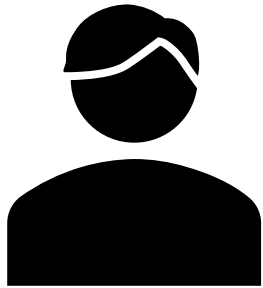
商圈人口の減少



大型店との競合



購買のIT化



もっと沢山の人に来てほしい” “自分たちの地区を活性化させたい”

- ・継続的な集客を見込めるか
- ・効果的で効率的なPRコンテンツを活用できないか
- ・新しい購買層や若い世代を呼び込めないか

## 『商店街×JTB』

～商店街の課題を解決するために、JTBがお手伝いできること～  
商店街のブランディング化を進めるべく、弊社が各商店街へアンケートやインタビューを実施します。  
現状課題把握と未来のために戦略を共に考えます。商店街の魅力を広く伝えていきます。

### ①マーケティング支援

商圈拡大や近隣地域からの誘客、地域戦略策定に関する支援をおこないます。

例) 来訪者属性、商圈の把握、来訪時間、利用目的等の調査と各種戦略策定支援。

#### 【メリット】

**商店街**：顧客分析によりターゲット、戦略策定を行い、売上増加。混雑緩和による販売機会の拡大。

**住民**：混雑緩和による満足度の向上。商店街の利便性向上。

### ②魅力発掘支援

域外からの来訪促進のため、地元の人のみぞ知る商店街の魅力を発掘し、来訪しやすいスキーム作りをいたします。  
弊社と取引のある学生団体と連携し、学生目線での魅力発掘に関する提案をおこないます。

例) 商店街の成り立ち、歴史、特徴などを紐解き、誘客に資する魅力作り支援を行います。  
学生団体、在日外国人などと連携し、来訪者目線での魅力発掘を行います。

#### 【メリット】

**商店街**：域外来訪者との接点をフックに継続来訪させることで商店街での消費を拡大。

**住民**：一部の人しか知らない魅力を知ることにより、自身の住む町への誇りを持つ（シビックプライド醸成）。

## ③ イベント実施支援

継続的に商店街への来訪を促すための新たな魅力作り支援を行います。

例) 企業と連携した地産地消イベントの実施、大規模イベントに合わせたイベントの実施  
繁忙時間帯を避けて訪問した顧客に向けたスタンプラリー（オフピークスタンプラリー）の実施。

### 【メリット】

商店街：イベント来訪による消費拡大とにぎわいの創出。

住民：多様な交流の創出による異日常体験。

## ④ プロモーション支援

地域を発信する新たなオンラインメディアや、イベント告知などその他各種プロモーション支援を行います。

例) 商店街飲食店の絶品メニューのレシピを集めた料理本を作成し、地域住民へ配布。  
各種SNSや著名人を活用したプロモーション

### 【メリット】

商店街：商店街活動の認知拡大による来訪者の増加。

住民：商店街の取組を知ることによる誇りの醸成（シビックプライド醸成）。

## ⑤ IT化支援

キャッシュレスや免税対応、多言語対応システム導入支援を行います。

例) 商品券事業においてQRコード決済スキームを活用し、時代に即したシステムを用いた事業を実施。

### 【メリット】

商店街：キャッシュレス顧客、インバウンド観光客の取り込みによる顧客増大。

住民：利用可能店舗増加によるポイントバック等の利益享受。